

米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く

168

醒井の水と近代化

— 米原の近代化産業② —

東洋一の養鱒場

明治一二年(一八七八)、滋賀県の二代県令(知事)籠手田安定は、琵琶湖固有の魚が濫獲で減少していることから繁殖を計画し、枝折の湧水でジワマスの孵化に成功しました。さらに、翌年八月に水質、水量、水温(通年一二度以下)が最適な上丹生の宗谷川上流に「県営宗谷養魚場」が完成しました。これは、当時上丹生の人々の唯一の水田でしたが、山間開発と観光振興を願って買収に協力しました。その後、民間経営に移り、大小一八の養魚池、魚の種類別の増殖、最新の孵卵器や輸送技術の導入などにより、内国博覧会でその成果が認められ入賞しています。池の中には小島を築き、橋を架け、東屋を設けて溪谷の自然美と調和した憩いの場が作られ、



養鱒場古写真

多くの文人・墨客が訪れました。

昭和四年(一九二九)、滋賀県水産試験場付属醒井養鱒場となり昭和一五年(一九四〇)頃には、機械化・電化された養魚設備や、訪れる人が森厳な環境なかで、衛生的かつ好感の持てる休養施設と教育施設が評価され、「東洋一の養鱒場」と称されるようになりました。

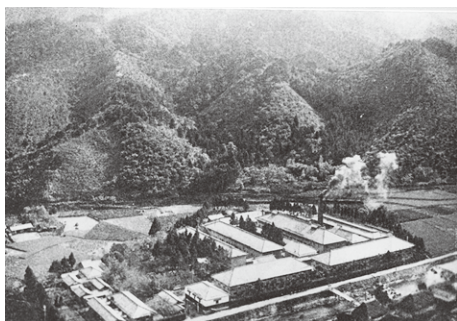
県下三大製糸場

醒井地域の良質な水は、生糸の生産にも適していました。明治の中ごろ、京都の住友製糸場の経営者が醒井養鱒場を視察したとき、当時、湖北地域が日本でも有数の模範養蚕地帯であったことと、醒井の良質な水に注目して、近代的器械製糸場設置を決めました。明治二一年(一八八八)、のちに滋賀県下三大工場のひとつといわれた製糸場が創業されました。欧米向けの輸出優等生糸の生産に努め、基礎となる桑畑や養蚕の改良にも力を入れて、大正四年(一九一六)頃には、製品は横浜市場の最高位を占め、イタリアやフランスの産糸と覇を競う盛況でした。明治二七年(一八九四)に北陸本線が米原まで開通すると、製糸場で働く工女のうち新潟県出

身者が三二パーセントを占めるなど、遠隔地まで工女を求めて生産拡大を図っています。

醒ヶ井駅の設置

明治一六年(一八八三)、日本で五番目の官営鉄道が、伊吹山麓の長浜―春照―関ヶ原間に開通します(現在の国道三六五号)。しかし、山麓の急こう配が障害となり、明治二二年(一八八九)に関ヶ原―深谷(大野木)―長岡―米原經由となり、さらに明治三二年(一九一九)、現在の柏原經由となりました。しかし、江戸時代の宿場町醒井は、鉄道の開通により旅人や荷物の往来が途絶えたことから、再三(停車場(駅))の設置を要望しました。製糸場や養鱒場があることに加え、霊仙山麓の木材、石灰、薪炭の集積地であることなどを訴え、村民が協力して駅の敷地や駅舎資材等の無償提供により、明治三三年(一九〇〇)二月二一日、醒ヶ井駅が開業しました。(生涯学習課)



製糸場古写真

消費生活相談コーナー

引っ越しの際のトラブルに注意

引っ越し作業中の荷物の紛失や破損、後で追加料金を請求されたなどのトラブルが起っています。

消費生活相談員より一言

- ①事前に複数社から訪問見積りを取りましょう。
 - ②入れた物を書いた段ボール箱や荷物の写真を保存しましょう。
 - ③荷物の破損や紛失があれば、3カ月以内に業者に連絡しましょう。
 - ④見積り時に追加料金が無いか確認しましょう。
- ※貴重品は引き受けてもらえないことがあるため、大切なものは自分で運びましょう。



「おかしいな」と思ったら
一人で悩まず、
まずは消費生活相談窓口へ
ご相談ください。

市 消費生活相談窓口(本庁舎)
相談専用 ☎53-5110
(受付) 平日 9時30分~16時

米原警察署情報 岡米原警察署 ☎52-0110

1月10日(火)は110番の日

事件や事故などの緊急事態には慌てずに110番通報をして、落ち着いた警察官の質問に答えてください。

- ①何があったのか、②どこであったのか、③いつあったのか
- ④犯人の人相、着衣など、⑤今、どうなっているか
- ⑥自分の連絡先・名前など

また、聴覚や発話に困難がある人でも通報できる110番アプリがあります。事前にスマートフォン等にアプリをダウンロードし、氏名、電話番号、パスワード等を登録することで利用できます。



令和4年市内交通事故数(11月末時点)

件数 75件(+22件) 死者 2人(±0人)
傷者 93人(+31人) ※()内は前年比